

第56回例会
日本語教育において
Project Based Learning (PBL) は可能か
—奥多摩日本語学校の挑戦—

■ 日時 ■

2018年5月19日（土） 14:00～16:00

■ 会場 ■

早稲田大学早稲田キャンパス22号館502教室

■ 話題提供者 ■

平澤栄子さん（奥多摩日本語学校）

※申し込み不要。当日、直接会場にお越しください。

奥多摩日本語学校は、外国人留学生の日本語教育と IT エンジニア養成を目的とする日本語教育機関である。同校は、奥多摩町（東京都西多摩郡）が公募した「旧古里中学校校舎等活用事業」において採択された「OKUTAMA プロジェクト」の一環として、2017年10月に開校した。同校は情報科学技術を専攻し、学士を有するものを入学資格としている。そのため、在籍する学生は、基本的に卒業後、IT 企業に就職したり、IT エンジニアとして起業することなどを目指している。

本研究会では、当校での1期目、2期目の取り組みを実践例として、タイトルに掲げた問いを話題提供として提示したい。

お問い合わせ

project@alce.jp

（言語文化教育研究学会 企画委員会）